

第30期 決算公告

(貸借対照表 2024年3月31日現在)

東京都千代田区神田美土代町9番地1
首都圏インシュアランス・プロパティ株式会社
代表取締役 宮崎 芳和

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
【流動資産】	8,819,363	【流動負債】	9,294,940
現金及び預金	412,408	一年以内返済予定長期借入金	9,136,468
営業貸付金	1,659,052	リース債務	6,670
商品	6,088,616	未払金	39,270
リース投資資産	125,379	未払費用	10,830
未収収益	17,479	前受収益	11,111
未収入金	14,355	預り金	14
前払費用	337	未払法人税等	56,193
その他の流動資産	501,734	その他の流動負債	34,380
【固定資産】	10,150,486	【固定負債】	8,738,181
【有形固定資産】	81,220	長期借入金	8,372,305
貸貸資産	78,198	預り保証金	258,247
建物	366	リース債務	95,920
器具備品	2,655	資産除去債務	11,707
【無形固定資産】	5,406	負 債 合 計	18,033,122
ソフトウェア資産	5,333	純 資 産 の 部	
電話加入権	72	【株主資本】	936,726
【投資その他資産】	10,063,859	【資本金】	413,218
差入保証金	43,780	【資本剰余金】	403,218
長期前払費用	1,639	資本準備金	403,218
投資有価証券	3,350,000	【利益剰余金】	120,289
関係会社出資金	6,668,440	利益準備金	2,500
		その他利益剰余金	117,789
		(うち当期純利益)	(168,748)
		純 資 産 合 計	936,726
資 産 合 計	18,969,849	負債・純資産合計	18,969,849

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価方法及び評価基準

① 市場価格のない株式等

移動平均法による原価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

主に個別法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

(3) 有形固定資産の減価償却の方法

① 賃貸資産

見積賃貸期間を償却年数とし、見積賃貸期間終了時に見込まれる賃貸資産の処分価額を残存価額として、当該期間内に定額で償却する方法によっております。なお、賃貸資産の処分損失が見込まれる場合には、減価償却費を追加計上しております。

② その他の固定資産

イ 有形固定資産

建物及び建物附属設備 定額法

その他 定率法

ロ 無形固定資産

ソフトウェア 定額法

(4) 収益の計上基準

① リース料収入の計上方法

イ ファイナンス・リース取引に係る売上高及び原価の計上基準

リース料を收受すべき時に売上高と売上原価を計上する方法によっております。

ロ オペレーティング・リース取引に係る売上高の計上基準

リース契約期間に基づくリース契約上の收受すべき月当たりのリース料を基準として、その経過期間に対応するリース料を計上しております。

② 商品販売売上の計上方法

顧客に対する引渡し完了した時点で履行義務を充足したと判断し、収益を認識しております。

③ 保険代理店手数料

保険契約が成立した時点で履行義務を充足したと判断し、収益を認識しております。

(5) リース取引の借主としての処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引のうち、営業取引以外の取引については通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理によっております。

(6) 消費税の会計処理

税抜き方式によっております。

2. 収益認識に関する注記

(1) 収益を理解するための基礎となる情報

「重要な会計方針」の「収益の計上基準」に記載のとおりであります。

3. 貸借対照表に関する注記

(1) 預金内訳表

(単位：円)

銀行名	種目	金額
りそな銀行 室町支店	普通預金	217,751,898
りそな銀行 東京営業部	普通預金	194,656,723
計		412,408,621

(2) 有形固定資産の減価償却累計額

賃貸資産の減価償却累計額 8,688,744 円

社用資産の減価償却累計額 1,834,330 円

4. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 当事業年度末日における発行済株式の数 普通株式 13,103 株